

外部評価軽減要件確認票

| | |
|-------|------------|
| 事業所番号 | 2370400992 |
| 事業所名 | アットホームあいり |

【重点項目への取組状況】

| | | |
|-------|--|-----------------------|
| 重点項目① | 事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 地域に密着した「いどばた会議」や「歌声喫茶」が毎月継続して開催され、いどばた会議は100回を超える開催回数である。 垣根のない雰囲気であり、見知らぬ女性の老人が、ふらりとホームに入って来たこともある。 | 評価 ○ |
| 重点項目② | 運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 奇数月の土曜日に運営推進会議を開いており、行政や地域の代表、家族代表等が「利用者との繋がり」について話し合っている。 会議を通して、有益な地域の情報がホームにもたらされている。 | 評価 ○ |
| 重点項目③ | 市町村との連携（外部評価項目：4） ホームが中心となって周辺のグループホームに呼びかけ、勉強会「コンソーシアム」を開いている。 そこを舞台として、いきいき支援センターと連携した「認知症サポーター養成講座」が開催された。 | 評価 ○ |
| 重点項目④ | 運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族にはホームの理解者、協力者が多く、家族アンケートにはホームや職員への応援メッセージが寄せられた。 「あいりファン」の家族は、これまでに3名の親族（養母、父、母）をホームに入居させている。 | 評価 ○ |
| 重点項目⑤ | その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。 | 評価 ○ ○ ○ |
| 総合評価 | | ○ |

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

| 外部評価項目 | 確認事項 |
|-----------------------|---|
| 2. 事業所と地域のつきあい | (例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。 |
| 3. 運営推進会議を活かした取組み | (例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。 |
| 4. 市町村との連携 | (例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。 |
| 6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | (例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。 |

【過去の軽減要件確認状況】

| 実施年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 31年度 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 総合評価 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | |